

モンゴル週報

平成 26 年 7 月 28 日～8 月 3 日

平成 26 年 8 月 7 日
在モンゴル日本国大使館

内政

■ 28 日付定例閣議の主な内容

- ・オヨーン自然環境・グリーン開発相の国連環境総会(UNEA)議長就任に伴い、国連代表部増員及び国連ナイロビ事務局への職員派遣を承認。
- ・「セルベ川高速道路」の建設ルート決定。
- ・輸入品リスク評価基準を規定。
- ・ソム開発指数計算方法を決定し、2 年ごとに同指数を更新予定。
- ・文化視聴覚遺産保護に関する綱領を決定。(29 日付 US)

■ 28 日付政府の公共事業報告会の主な内容

労働省附属中小企業発展基金より、輸出振興・輸入削減のための 888 プロジェクトのうち約 600 の案件資金を同基金から拠出する旨報告。(29 日付 USh)

■ 韓国で療養中のエンフバヤル人民革命党党首の帰国日程が延期(29 日付 Ush)

■ 29 日、汚職対策庁がトゥブ県にてガンスフ首相首席顧問の身柄拘束(31 日付各紙)

■ 首相はガンスフ首相顧問の逮捕・留置を批判する声明を発表(31 日付各紙)

■ 首相がオービス・インターナショナルの飛行機「空飛ぶ眼科病院」を視察

7 月 20 日-8 月 1 日までモンゴル滞在の同病院を視察し今後の活動支援を表明。(1 日付各紙)

■ 1 日付ボルガン県開催定例閣議の主な内容

- ・首相より、首都から各地方都市を繋ぐ舗装道路工事を本年度内に終了させるよう指示。
- ・今年度「ソム・センター刷新」計画対象、16 ソムの内 10 ソムの開発マスタープランを作成。
- ・中国政府借款による、農牧業関連施設建設・機材購入にかかる個別契約の作成をバトバヤル経済開発相に指示。
- ・地方医療機関の現状についてエルデネ人口開発・社会保障相から報告。(4 日付各紙)

■ 31 日、汚職対策庁がトゥブ県留置場に留置中の首相首席顧問と面会した首相を、違法行為と批判(4 日付各紙)

■ 2 日、ベレン社中国人労働者約 100 人が、賃金の支払いを求めチンギス・ハーン広場でデモを起こすために集結(4 日付 US)

経済

■ モンゴル証券取引所上場手数料引き下げへ登録期間の短縮及び上場手数料引き下げ等が規定された上場規則の改正案を金融規制委員会が承認。(30 日付 UN)

■ 中国の Shin Jian Lu Di Van 社がフシュート炭田を開発

28 日、同炭田開発権所有者のモ・エン・コ社と開発委託契約締結。(30 日付 UN)

■ 鉱業省が韓国鉱山開発会社(MIREKO)と協力持続的な鉱山開発及び閉山のための法的環境の整備、監査システム構築のための協力覚書に署名。(30 日付 USh)

■ モンゴル銀行が政策金利 1.5%引き上げ

30 日、金融政策委員会会合が開催され、政策金利を 12%とすることを決定。(31 日付各紙)

■ ターコイズ・ヒル・リソーシス社(THR)は、サウスゴビ・リソーシス社(SGR)のオポート・トルゴイ炭田開発事業権益 29.95%を売却(31 日付 UN)

■ 30 日、保健省と日本のシスメックス社が支援契約 3 年間延長

2010～2015 年保健分野戦略の実行及び国際水準を満たした医療分析が可能となるよう協力。(31 日付各紙)

■ 31 日、デジタルテレビ放送へ移行開始

地上波はアナログとデジタル放送が併存するが、2016 年 1 月 1 日に全国でデジタル放送に完全移行。(1 日付各紙)

モンゴル週報

平成 26 年 7 月 28 日～8 月 3 日

平成 26 年 8 月 7 日
在モンゴル日本国大使館

■ センテラ・ゴールド社は、ポロー金鉱床において 14.265 オンスの金を生産

同社第 2 四半期事業報告によれば、金価格下落及び販売減少のため、売上高は 1.195 億米ドル(前年同期より 870 万米ドル減)。(1 日付 UN)

■ ハーン銀行は欧州復興開発銀行(EBRD)と共同で中小企業支援

2013 年に EBRD と締結した 2500 万米ドルの融資契約の残額 800 万米ドルが 31 日入金。(1 日付各紙)

■ モンゴル開発銀行が国際金融市場から 3 億米ドルの政府保証債を発行か

3 年債では 1.25%、5 年債では 1.50%、7 年債では 1.75%の配当利回りを予定。(2 日付 US)

■ モンゴル銀行の上半期報告

・外国直接投資額: 3.8 億米ドル(前年同期比 70%減)

・収支赤字: 6.03 億米ドル(前年同期比 62%減)

・銀行貸出残高: 12.2 兆トグロク(第 1 四半期比 8%増)(4 日付 UT)

■ EBRD が「センジ・サント」社に融資実施

センジ・ホタグ石灰岩鉱床開発中の、同社のセメント工場(年間生産能力 1 万トン)に 6500 万米ドルの長期融資を決定。(4 日付 UN)

■ モンゴル・中国政府間貿易・経済・科学・技術協力委員会作業部会が開催(4 日付 UN)

外交

■ 宋耀明中国商務部アジア司副司長訪モ

30 日、テルビシダグワ副首相と会談。習近平中国国家主席の訪モ及び経済協力に関して意見交換。(31 日付各紙)

■ テルビシダグワ副首相がプーチン大統領の訪モについてアジソブ・ロシア大使と意見交換(31 日付各紙)

■ 31 日、ビャンバツォグト人民党院内会派会長が習近平中国国家主席の訪モについて王小龍中国大使と意見交換(1 日付各紙)

【US=日刊紙ウドゥリーン・ソニン、UN=日刊紙ウヌードゥル、ZM=日刊紙ゾーニー・メデー、USh=ウンデスニー・ショーダン紙、UT=政治新聞】